

100%
水溶性

葉から吸収

根からも吸収

無色で
汚れない



ジヤットカル

液体カルシウム



<使用方法>

処理法	使用濃度	使用回数
葉面散布	500～1000倍液	2回以上

<施用量>

栽培方式	施用量(1回/10アール当り)
土耕栽培	5kg以内
高設栽培	2kg以内

カルシウムを上手に効かせるコツ

① 継続散布

作土にカルシウムが充分あっても、生長の盛んな部位(頂芽、根毛、果実等)に不足するのがカルシウム。だから、継続散布が効果的。

② 果実には根圧で供給

果実は葉に比べ蒸散量が少ないので、根圧による供給が効果的。

③ 中性に近いカルシウムの使用

消石灰等の多用はPH障害(高PH)の起因となる。中性に近いCaの使用が安心。(ジヤットカルはほぼ中性です)

液体カルシウム肥料

ジェットカル

5kg入

有機酸カルシウム20%含有 特殊肥料(兵庫県)

ジェットカルの特長

- 無色の液体なので、葉・果面を汚さず(葉面散布)、土壌固定されにくい。
- 葉面・果面からはもちろん、液体なので、根からも吸収可能です。

主な作物のカルシウム欠乏が起因する障害例

イチゴ	軟果、白ろう果、醜酵果、チップバーン、糖度不足
トマト・ナス・ピーマン・シシトウ	尻ぐされ、ガク割れ、落下傘葉、窓あき果、チャック果、ヤニ
キュウリ	果実の先枯れ、落下傘葉、中心空洞、中心褐変
メロン	醜酵果、糖度不足、果肉軟質、日持不良
スイカ	新葉先端の枯れ、落下傘葉、糖度不足、果肉軟質
スイートコーン	葉縁の切れこみ、糖度不足、日持不良
キャベツ・ハクサイ・レタス	芯ぐされ、縁ぐされ、チップバーン
ハナヤサイ・ブロッコリー	新葉中央部の褐変、芯ぐされ、チップバーン
シュンギク	芯枯れ
ニラ	新葉の生長不良、葉枯れ
セロリー	芯葉部の茎の壊死、葉柄の亀裂、芯ぐされ
ダイコン・カブ	赤芯、芯ぐされ、根ぐされ、ス入り、葉枯れ
ゴボウ・ニンジン	貯蔵性の低下、キャビティ・スポット(ニンジン)
ナガイモ・ヤマトイモ	褐色フハイ、貯蔵性の低下
サツマイモ	貯蔵性の低下、糖度不足
サトイモ	貯蔵性の低下
ジャガイモ	生長点近くの葉の枯れ、塊茎の褐変、小斑点
玉ネギ	芯ぐされ、貯蔵性の低下
ショウガ・コンニャク	貯蔵性の低下
ミカン	糖度不足、葉の先端の黄白化、硬果、うき皮
リンゴ	若葉の黄白化、ビタービット、硬果、糖度不足、貯蔵性の低下
ブドウ	新葉の葉やけ、わん曲、糖度不足
花卉類	首曲り、首折れ(ペントネック)、葉先枯れ

使用上の ご注意

- りん酸を含む液肥とは混用しないで下さい。
- 低温で結晶が出た時はぬるま湯等で溶かしてから使用して下さい。
- うすめた液は早めに使いきって下さい。
- アルカリ剤及び銅剤等との混用はしないで下さい。